

十年二月一日(毎月一回一日発行)

良改の路道

載 轉 禁

號 二 第

卷 七 十 第

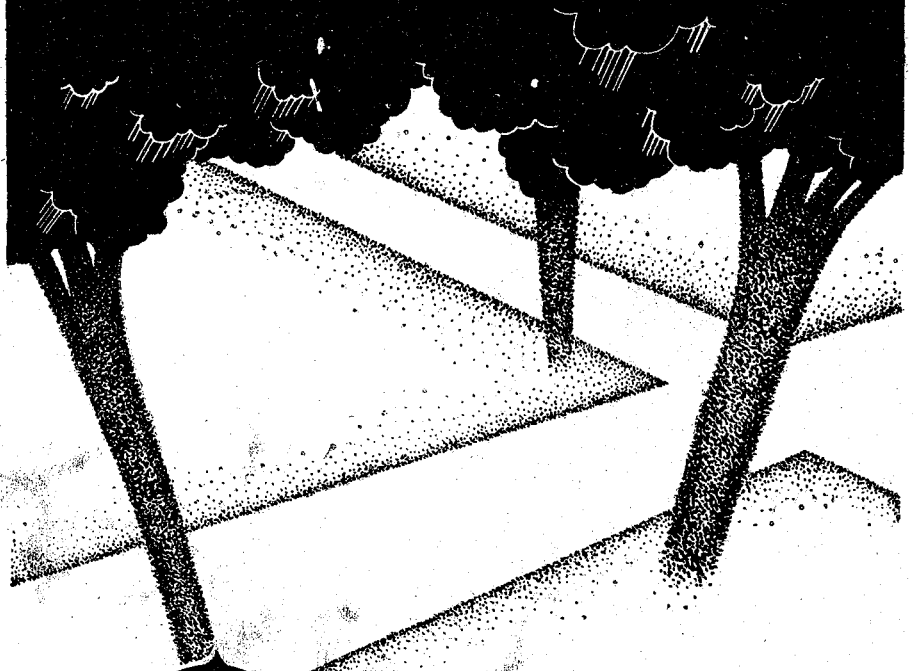


行發會良改路道

特許ワーレナイトビチュリシック舗装

特許ペノリシック舗装

アスファルト 其他各種舗装 並一般土木



日本石油道路部ト
浅野物産道路部トラ
継承シテ生レタル

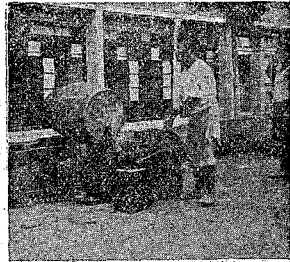
日本舗道株式会社

東京市麹町区丸ノ内三ノ四(有樂館)

電話 丸ノ内(23) 四八六三・四九九五

混合用エマルビア施工順序

1 混合用エマルビア



2 混合用骨材 (砂利)



3 混合



4 下層混合材線上



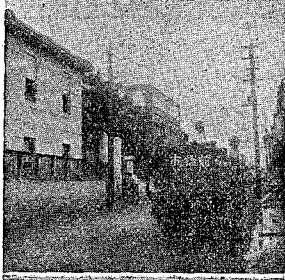
5 下層混合材敷均



6 碎石撒布



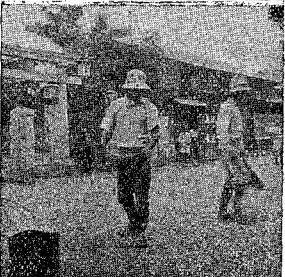
7 輾壓(第一回)



8 封絨層
透入用エマルビア撒布



9 同上
碎石撒布



10 仕上輾壓



專賣特許

瀝青乳劑エマルビア

製造販賣及鋪装工事請負

東京瀝材工業所

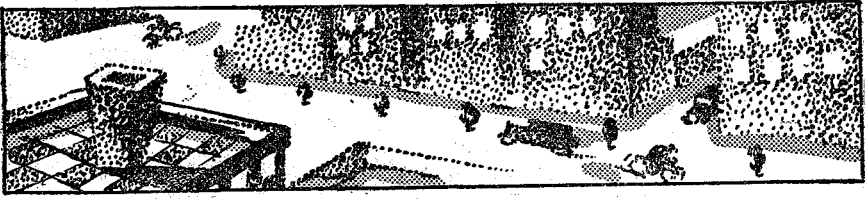
東京市京橋區銀座西三丁目一丁目一丁目
電話東京橋一、三二五番

横濱市鶴見區菅澤町一、一三一番

製造工場
仙臺市東七番町四一五番
電話仙臺三二九〇番

大倉土木株式會社

東京市京橋區銀座西三丁目二、九
電話京橋自二一三〇至二一四九番



道路の改良 第十七卷 第二號 目次 昭和十年二月一日

口繪 藪川橋 (岐阜縣)

卷頭言 (二)

論說

交通政策特に道路政策研究の現状と將來に就て 經濟學博士 檜崎敏雄 (三)

研究

マンロー都市行政と道路(二) 內務事務官 武若時一郎 (四)

路面電車の信號と保安(二) 金子禎秀 (五)

技術

鑲接鋼橋(下) 內務技師 青木楠男 (六)

道路舗装用材料としての液狀瀝青質材料 內務技師 西川榮三 (七)

史料

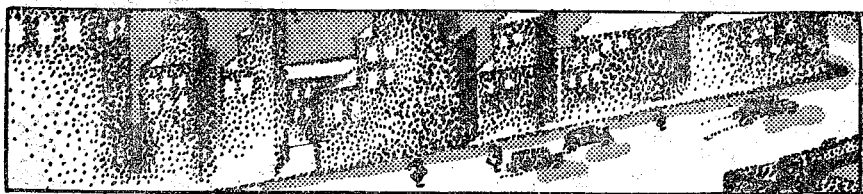
徳川時代の道路及道路附屬物史物語(下ノ一) 渡部英三郎 (八)

海外道路時事

埃太利テロル地方のアルプス高山道路：獨逸に於ける鋼鋪裝：經濟的混凝土鋼鋪裝工事：ストラスブールのシタデー橋：轆子式混凝土柱に支持された連續桁橋：獨逸ウルム市の鐵道操車場の陸橋：.....

內務省土木試驗所長 物部長 穂 (一〇)

工學博士



漫 録

地方官界大異状あり……………雲外鶴生(二三)

混凝土道路(二)……………内務技師金森誠之(三五)

批評と紹介

路面片勾配に就て……………内務技師池本泰兒(二六)

道路占用に於けるある現實性……………川島生(四)

假 面 劇

紀元節を祝するの眞義……………得意か失意か……………學んで思へ……………果して何の爲めの議會ぞ……………歩道の危険……………(一九)

雜 報

幹事囑託・全國交通網調査會・幹事大村清一氏の榮轉……………(二五)

法 令……………田邊繁雄(二五)

叙 任 辭 令……………(二四)

編輯室の外……………(二五)

附録第八回道路職員講習會講演集(五)

優良品國産



製品ノ選擇ハ先ツ原料ノ
選擇カラ、瀝青乳劑ノ
良否ハ原料アスファルト
ノ選定カラ

瀝青乳劑

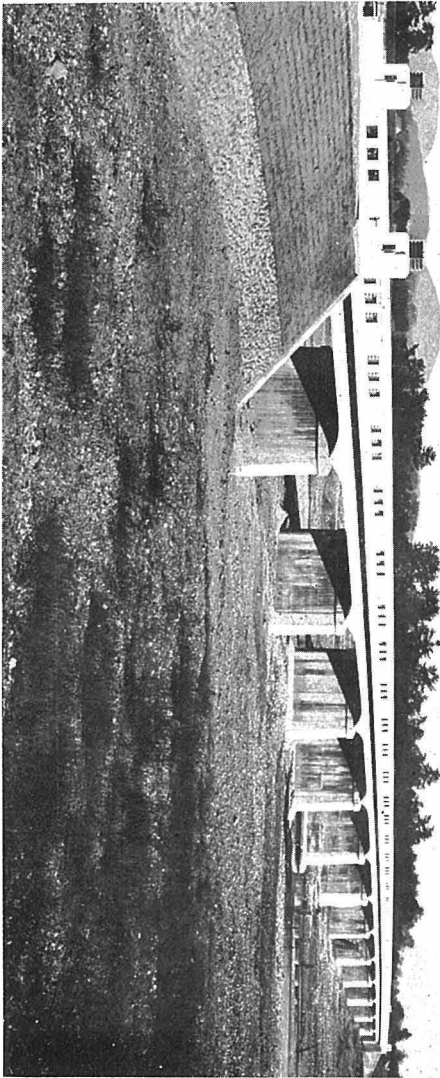
東京丸の内海上ビル
日本石油アスファルト一手販賣
株式會社瀝青部

日本石油アスファルト一手販賣

瀝青部株式會社物産野淺

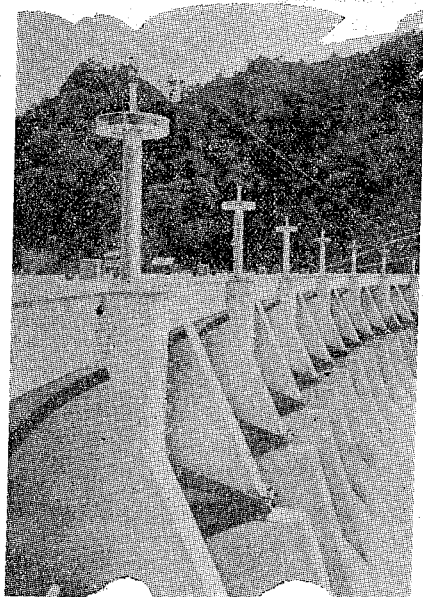
東京丸の内海上ビル(電話丸の内2581-2589)

(縣 阜 岐) 橋 川 藪



米〇〇・〇四二 **長延** 專工梁橋 筋川藪内地野黒町野大郡斐井屋村野貴士郡集本線斐井阜岐道縣府 置位
 深礎基筒井 **脚橋** 造士凝混筋鐵式壁扶 岸右 造士凝混筋鐵型字丁御 岸左 **臺橋** 米〇〇・五・五 員隔効有
 間受 連一十米〇〇・九一一間受 桁ーバルゲ子凝混筋鐵 樑高 基二十造士凝混筋鐵 面橋 連二米〇〇・五・四一
 電張石崗花 **柱親** 米五九・〇高 上仕粧化出洗入物金鑄 樑高 種四厚 裝鋪石膠 **面橋** 連二米〇〇・五・五一
積石 米立六六四、一一 土處 米立三四五、三 取切 **工土** 料材要至梁橋 遵利砂 連二米〇〇・五・五
 九 **砂洗** 米立〇〇八、一 **利砂洗** 樽〇八六、三 **トツメセ** 料材要至梁橋 遵利砂 連二米〇〇・五・五
 八〇〇八、九 專工梁橋 **功竣** 員人延用使 距八五六、八 物鑄欄高 筋鐵 米立〇〇
 月二十年 和昭 **工起** 圓八七五、六六 **費工總** 員請 人〇〇二、二 專工路道

新製品 低熱セメント發賣!!!



淺野マスコン・セメント (ASANO MASCON CEMENT)

・ 特 色 ・

- (一)比重重ク、凝結遅キコト。
- (二)コンクリートノ容重重ク、密度大ナルコト。
- (三)粉末ノ表面積大ニシテ、コンクリートハプラスチック且ツウオーカブルナルコト。
- (四)發熱少ク、コンクリートノ溫度上昇少キコト。
- (五)強度發熱比高ク、且ツ強度増進率大ナルコト。
- (六)空中收縮少ク、且ツ耐侵蝕性ナルコト。

・ 用 途 ・

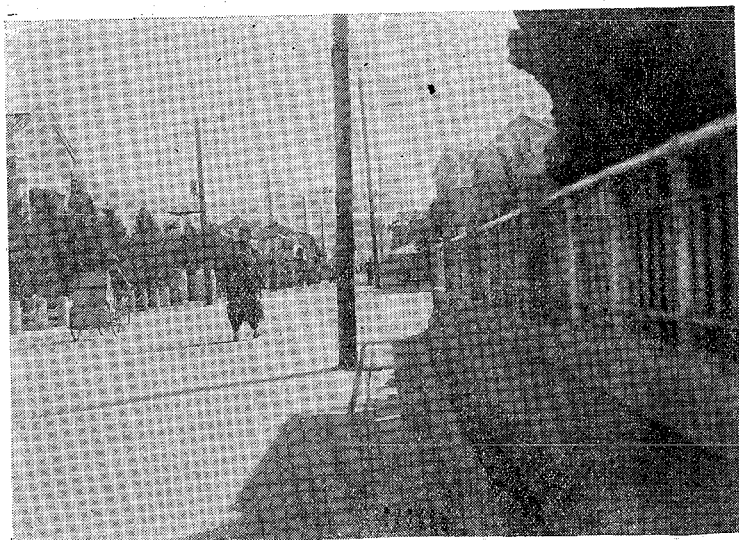
一般ニ厚キ塊コンクリート工事 (Mass-Concrete) ニテ、容積變化又ハ不均齊應力ノ發生ヲ厭フモノ。(例、重力堰堤、砲壘、橋脚及ヒ機械基礎其他早期高強度ヲ要求セサルモノ、終局ノ硬化ノ低熱タルヲ要求スル工事)

淺野マスコン・セメントト米國 Boulder dam 用 低熱セメントトノ試験比較 (18 °C)

種 類	比 重	粉末程度	凝 結		水 和 熱 (°C)Cal/g		空中收縮率 mm/10mm		
		cm ² /g	凝始	凝終	7 日	28 日	7 日	28 日	
淺野マスコン・セメント	3.23	1430	5:22	7:14	53.9	75.0	6.1	7.8	
米國低熱セメント	3.22	1330	3:17	5:25	52.3	72.3	6.9	10.0	
			モルタル強度 (kg/cm ²)				強度發熱比		
			1 日	2 日	3 日	7 日	28 日	7 日	28 日
	水量(%)		耐 壓 力 (C)				C/H		
淺野マスコン・セメント	7.0	81	196	303	434	659	8.1	8.8	
米國低熱セメント	6.5	94	164	226	345	487	6.6	6.7	
			抗 張 力 (T)				T/H		
淺野マスコン・セメント	6.8	11.5	21.8	31.1	35.1	41.3	6.5	5.5	
米國低熱セメント	6.3	13.0	18.6	22.5	27.4	36.4	5.2	5.0	

淺野セメント株式會社

東京市麴町區丸ノ内ノ六 (海上ビル新館三階)



朝鮮全羅北道全州邑エラム舗装

瀝青乳劑製造販賣

乳劑エムラス舗装

其他各種道路舗装

一般土木建築工事

エムラス道路工業株式會社

東京市向島區吾嬬町西四ノ二四
電話(墨田)二六三七番

出張所 旭川市、弘前市、佐賀市、岐阜市

— 説明書贈呈 —

道路鋪裝工事其他一般土木建築工事請負

瀝青乳劑アスメント

(滲透用・混合用)製造販賣

碎石割栗石其他土木用石材採掘販賣

昭和工業株式會社

專務取締役
藤宮惟一

本社 東京市麴町区内幸町一ノ三

電話 銀座 (57) 自五二八八
至五二八八九

瀝青工場 東京市芝区月見町二、四
石採掘場 静岡縣田方郡對島村富戸
營業所 大阪府古屋扎幌台北京城
大連

日本道路鋪裝株式會社

營業種目

瀝青乳劑鋪裝

瀝青加熱鋪裝

其他一般鋪裝

下水及道路

其他土木工事

各種アスファルト販賣

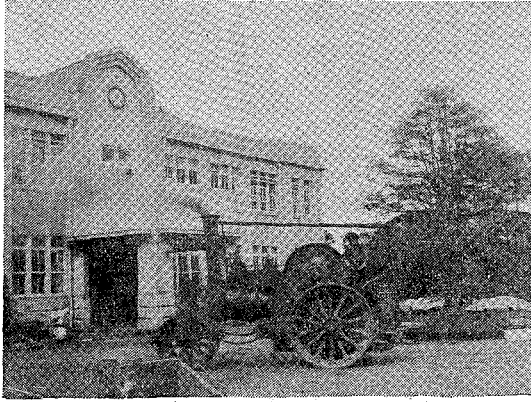
東京市麴町區丸ノ内二丁目二番地 丸ビル六階六〇二區

電話・丸ノ内(23)・長四八二九番・四九八二番

鋪裝界の權威

國產瀝青乳劑の元祖
(型錄贈呈)

アスカルとアスカルエキス



中島飛行場鋪裝其の一

本社

東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三

電話青山(36)八一四八番四九七三番

東邦工業合資會社道路部

各種鋪裝工事請負

鋪裝材

アスカル
瀝青乳劑

製造販賣

營業
科目

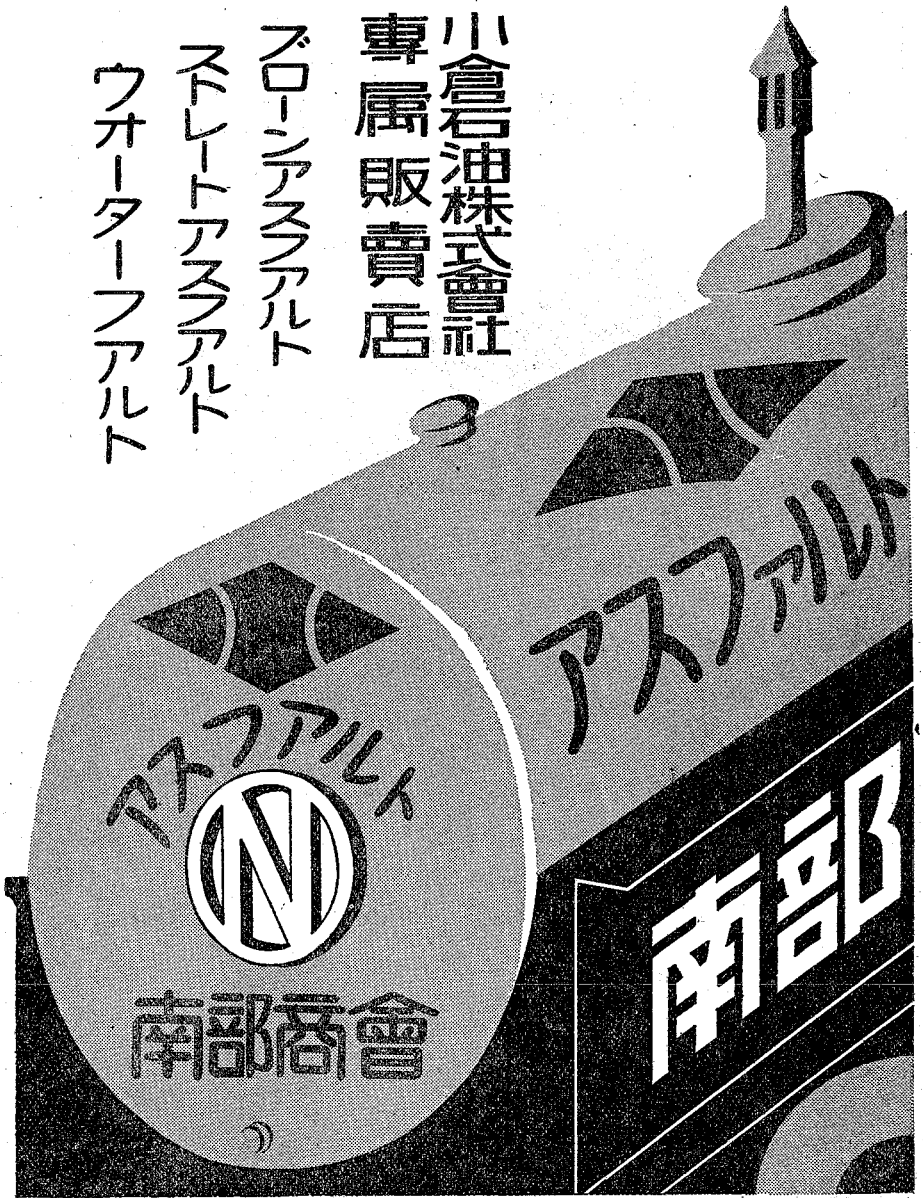
一般土木建築工事請負

小倉石油株式会社
専属販売店

フロイントスファルト

ストレートスファルト

ウォーターフアルト



本店 東京市麹町区丸の内仲四號館 電話丸の内1654

出張所 大阪市西區土佐堀大同生命ビル 電話土佐堀3118
4343

道路研究資料

第二輯

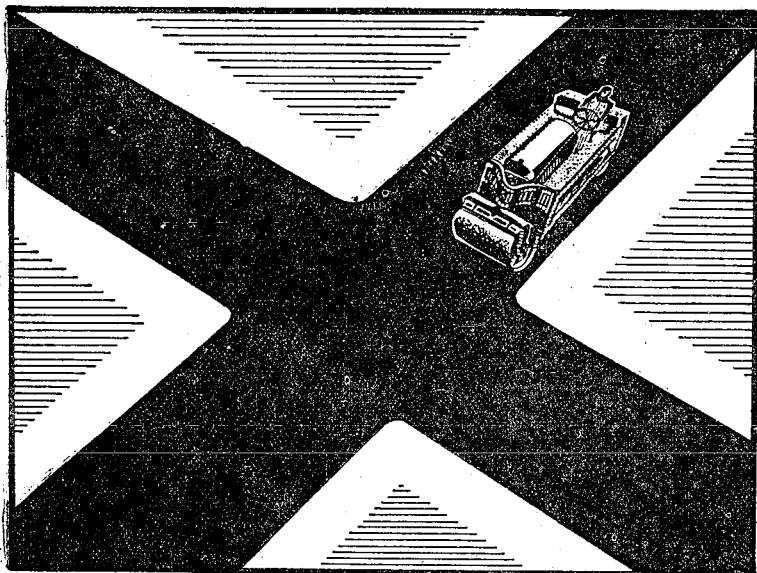
定價金六十錢

道路の設計工法並に計畫に就て

本篇は内務技師工學博士藤井眞透氏著作にして左の事項に就き記述せらる。

第一章 總説・第二章 滿洲國の道路の現状・第三章 殖民地及未開地方の道路の計畫及工法・
第四章 産業經濟の見地より見たる道路の總延長・第五章 道路系統の決定方法・第六章 路線の
形狀に就て・第七章 路面の構造及工法に就て・第八章 交通車輛の構造と路面の性質・第九章
道路改良の財源に就て・第十章 道路と鐵道、空路との關係に就て 以上

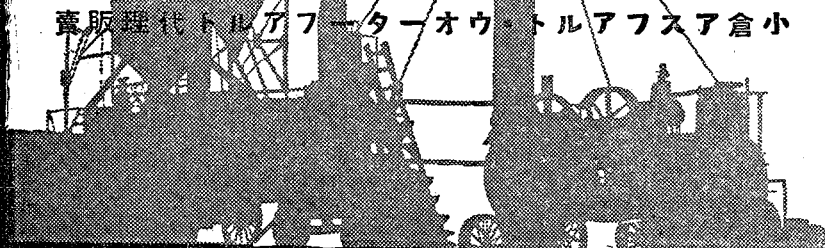
發行所 道路改良會



事工裝鋪路道トルアフスア

事工裝鋪トルアフターオウ劑乳青瀝

賣販理代トルアフターオウトルアフスア倉小



社公式株木土帝都

部路道

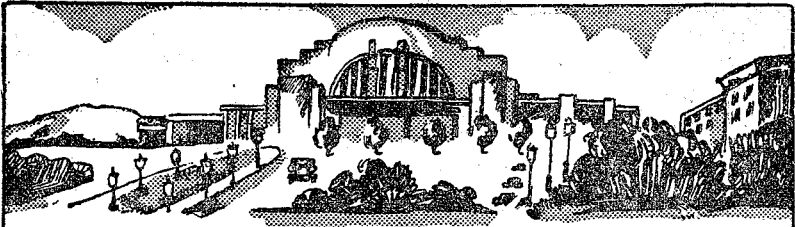
八六二二橋京話電・目丁一橋京區橋京市京東

昭和十年

道路の改良

二月一日

第七十卷
第二號



言 頭 卷

我國立憲の制を確定すると共に國民各其自治の團結を爲し政府之を統一して其機軸を執るを以て國家の基礎を鞏固にする所以たるを取敢し地方自治制を制定するを國是として中央集權のみに依らず地方共同の利益を發達し地方民人の幸福を増進せんことを企圖する所があつた、之れ蓋し國民の自由を尊重して地方民人相扶け相倚り以て生活の安定を期せしむるに在るのである、爾來漸く半世紀に垂んとする歲月を經過したが社會の遷移は歳と共に國家の法令細に入り徹に涉りて諸般の行政は政府に歸屬しまた地方自治力に委する所殆ど之れなきに至つた、而かも經濟的機能は地方自治體に賦與せられずして其行政は官廳の一事務所と化せんとし復其施設經營は團員の實生活に即する能はざるの觀を呈す、加之自治團員は未だ地方自治の眞義を解せず共同の福利如何の途を知らず往々にして私利私益に重きを措き不法の行動に出づること少からず、斯の如きを以て地方自治の制は我國情に適せざるやの疑を生ずるなきを保し難いので吾人は夙に深憂を禁ずる能はざるものがあつた、這次地方官の大交迭に際し後藤内相は地方廳に新に經濟部を設け内務部所屬の行政を分割して此部に移すことを實行せられた、而して其施行の初期に當つて適材の部長を得ること或は困難なるも歲月を経るに従ひ漸く事務に習熟する所あるべきは敢て言を待たざる所である、經濟部新設に付ての後藤内相の眞意は那邊に存するか吾人素より之を知らざるも其意圖が單に地方廳機構の變更に止まるに於ては人の爲めに職を設けしものとの嘲を蒙むるも辯解の辭なきのみでなく形式倒れの悲況に陥るなきを保し難いのである若し夫れ後藤内相は此機構の變更に依り地方行政上經濟方面に力を盡さねばならぬことの信念を普及せしめ率ゐて地方自治政に根本的革新を施して地方自治體の機能を發揮せしめ産業に路政に將又共同の福利事業に其の功果を收め以て國家百世の基礎を立つの根源を確立せんとするにあらば國民を擧げて翼賛し速かに其企圖を達成することに務むべきである、斯くて不易の國是は實現せらるゝ庶幾は經濟部の新設を啗に行政組織の形式に止まることなからしめんことを。(洮民)